

注3

大学番号：私266

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

認可

同志社女子大学大学院 薬学研究科

注2

【認可】設置に係る改善意見等対応状況報告書

学校法人 同志社
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部企画課

職名・氏名 キカクカチョウ 企画課長 ヒョウドウ 兵頭 マコト 誠

電話番号 0774-65-8442

（夜間） 0774-65-8754

F A X 0774-65-8439

e-mail kikaku-t@dwc.doshisha.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 同志社

(2) 大学名

同志社女子大学

(3) 大学の位置

〒610-0395

京都府京田辺市興戸南鉾立九七番壱

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 医療薬学専攻(博士課程) 博士(薬学)	4 年	4 人	16 人	基礎となる学部等 薬学部医療薬学科

- (注) ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	同志社女子大学						備考			
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号		平均入学定員超過率	開設年度	所在地
学芸学部 日本語日文学科	4	—	—	—	—	学士 (文学)	1.13 —	平成 元年度	京都市上京区今出川 通鳥丸東入玄武町 六〇貳番地壹	・平成21年度より学生募集停止
音楽学科 演奏専攻	4	75	3年次 5	310	学士 (音楽)	1.16	昭和 40年度	京都府京田辺市興戸 南針立九七番壹		
音楽学科 音楽文化専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (音楽)	1.21	昭和 40年度	同 上		
情報メディア学科	4	120	—	480	学士 (情報メディア)	1.11	平成 14年度	同 上		
国際教養学科	4	80	—	320	学士 (国際教養学)	1.09	平成 19年度	同 上		
現代社会学部 社会システム学科	4	300	3年次 10	1,220	学士 (社会システム)	1.10 1.10	平成 12年度	同 上		
現代こども学科	4	100	—	400	学士 (現代社会)	1.10	平成 16年度	同 上		
薬学部 医療薬学科	4	—	—	—	学士 (薬学)	— —	平成 17年度	同 上	・平成18年4月から6年制課程へ移行	
薬学部 医療薬学科	6	120	—	720	学士 (薬学)	1.11 1.11	平成 18年度	同 上		
看護学部 看護学科	4	80	—	160	学士 (看護学)	0.97 0.97	平成 27年度	同 上	・平成27年4月開設	
表象文化学部 英語英文学科	4	145	3年次 5	620	学士 (文学)	1.12 1.10	平成 21年度	京都市上京区今出川 通鳥丸東入玄武町 六〇貳番地壹	・平成27年4月から入学定員を次のとおり変更 160人→145人 [△15]	
日本語日文学科	4	120	3年次 5	510	学士 (文学)	1.15	平成 21年度	同 上	・平成27年4月から入学定員を次のとおり変更 130人→120人 [△10]	
生活科学部 人間生活学科	4	80	—	320	学士 (生活科学)	1.10 1.11	昭和 42年度	同 上		
食物栄養科学科 食物科学専攻	4	55	—	220	学士 (生活科学)	1.11	昭和 44年度	同 上		
食物栄養科学科 管理栄養士専攻	4	80	—	320	学士 (生活科学)	1.07	昭和 44年度	同 上		

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
大学院 文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（前期）	2	8	—	16	修士 （英語英文学）	0.06	昭和 42年度	京都市上京区今出川 通烏丸東入玄武町 六〇貳番地老
文学研究科 英語英文学専攻 博士課程（後期）	3	4	—	12	博士 （英語英文学）	0.16	昭和 50年度	同 上
文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（前期）	2	10	—	20	修士 （日本語日本文化）	0.15	平成 9年度	同 上
文学研究科 日本語日本文化専攻 博士課程（後期）	3	4	—	12	博士 （日本語日本文化）	0.25	平成 12年度	同 上
文学研究科 情報文化専攻 修士課程	2	5	—	10	修士 （情報文化）	0.50	平成 20年度	京都府京田辺市興戸 南鉢立九七番老
国際社会システム研究科 国際社会システム専攻 修士課程	2	10	—	20	修士 （国際社会システム）	0.10	平成 16年度	同 上
薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程	4	4	—	16	博士 （薬学）	0.18	平成 24年度	同 上
生活科学研究科 生活デザイン専攻 修士課程	2	5	—	10	修士 （生活デザイン）	0.20	平成 20年度	京都市上京区今出川 通烏丸東入玄武町 六〇貳番地老
生活科学研究科 食物栄養科学専攻 修士課程	2	8	—	16	修士 （食物栄養科学）	0.25	昭和 43年度	同 上

大 学 の 名 称	同 志 社 大 学							備 考	
既 設 学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年 次	人		倍			
神学部 神学科	4	60	—	240	学士（神学）	1.04 1.04	昭和23年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
文学部 英文学科	4	300	—	1200	学士（英文学） 学士（国際教養）	1.05 1.05	昭和23年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
昼間主コース	4	—	—	—	学士（英文学）	—	昭和23年度	同 上	平成19年4月より学生募集 停止
夜間主コース	4	—	—	—	学士（英文学）	—	平成9年度	同 上	平成19年4月より学生募集 停止
哲学科	4	65	—	260	学士（哲学）	1.07	平成17年度	同 上	
美学芸術学科	4	65	—	260	学士（美学芸術学）	1.06	平成17年度	同 上	
文化史学科	4	120	—	480	学士（国際教養） 学士（文化史学）	1.03	平成17年度	同 上	
国文学科	4	120	—	480	学士（国際教養） 学士（国文学）	1.09	平成17年度	同 上	
昼間主コース	4	—	—	—	学士（国文学）	—	平成17年度	同 上	平成19年4月より学生募集 停止
夜間主コース	4	—	—	—	学士（国文学）	—	平成17年度	同 上	平成19年4月より学生募集 停止
社会学部 社会学科	4	82	—	328	学士（社会学）	1.06 1.08	平成17年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
社会福祉学科	4	93	—	372	学士（国際教養） 学士（社会福祉学）	1.00	平成17年度	同 上	
メディア学科	4	83	—	332	学士（国際教養） 学士（メディア学）	1.05	平成17年度	同 上	
産業関係学科	4	82	—	328	学士（国際教養） 学士（産業関係学）	1.07	平成17年度	同 上	
教育文化学科	4	75	—	300	学士（国際教養） 学士（教育文化学）	1.13	平成17年度	同 上	
法学部 法律学科	4	650	—	2600	学士（法学）	1.04 1.03	昭和23年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
政治学科	4	200	—	800	学士（国際教養） 学士（政治学）	1.10	昭和23年度	同 上	
経済学部 経済学科	4	850	—	3400	学士（経済学）	1.06 1.06	昭和23年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
商学部 商学科	4	850	—	3400	学士（商学）	1.04 1.04	昭和24年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成25年度より昼夜開講 制によるコース制廃止
政策学部 政策学科	4	400	—	1600	学士（政策学）	1.02 1.02	平成16年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
昼間主コース	4	—	—	—	学士（政策学）	—	平成16年度	同 上	平成20年4月より学生募集 停止
夜間主コース	4	—	—	—	学士（政策学）	—	平成16年度	同 上	平成20年4月より学生募集 停止
文化情報学部 文化情報学科	4	280	—	1120	学士（文化情報学）	1.04 1.04	平成17年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
理工学部						1.13			
インテリジェント情報工学科	4	79	3年次 2	319	学士(工学)	1.05	平成6年度	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
情報システムデザイン学科	4	79	3年次 2	319	学士(工学)	1.09	平成16年度	同上	
電気工学科	4	74	3年次 2	299	学士(工学)	1.22	昭和24年度	同上	
電子工学科	4	84	3年次 2	339	学士(工学)	1.09	昭和38年度	同上	
機械システム工学科	4	89	3年次 2	359	学士(工学)	1.24	昭和24年度	同上	
IT機器-機械工学科	4	69	3年次 2	279	学士(工学)	1.14	昭和38年度	同上	
機能分子・生命化学科	4	79	3年次 2	319	学士(工学)	1.09	平成6年度	同上	
化学システム創成工学科	4	79	3年次 2	319	学士(理学) 学士(工学)	1.18	平成6年度	同上	
環境システム学科	4	49	3年次 2	199	学士(工学) 学士(理学)	1.03	平成16年度	同上	
数理システム学科	4	39	3年次 2	159	学士(理学)	1.15	平成20年度	同上	
生命医科学部						1.08			
医工学科	4	90	—	360	学士(工学)	1.07	平成20年度	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
医情報学科	4	90	—	360	学士(工学)	1.12	平成20年度	同上	
医生命システム学科	4	60	—	240	学士(理学)	1.03	平成20年度	同上	
スポーツ健康科学部						1.08			
スポーツ健康科学科	4	210	—	840	学士(スポーツ健康科学)	1.08	平成20年度	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
心理学部						1.07			
心理学科	4	150	—	600	学士(心理学)	1.07	平成21年度	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
グローバル・コミュニケーション学部						0.99			
グローバル・コミュニケーション学科	4	150	—	600	学士(グローバル・コミュニケーション学)	0.99	平成23年度	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
グローバル地域文化学部						1.07			
グローバル地域文化学科	4	180	—	720	学士(グローバル地域文化学)	1.07	平成25年度	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	平成25年度開設
大学院									
博士前期課程及び修士課程									
神学研究科									
神学専攻	2	20	—	40	修士(神学) 修士(一神教研究)	0.85	平成19年度	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	
文学研究科									
哲学専攻	2	10	—	20	修士(哲学)	0.15	昭和25年度	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	
英文学・英語学専攻	2	20	—	40	修士(英文学) 修士(英語学)	0.20	昭和25年度	同上	
文化史学専攻	2	15	—	30	修士(文化史学)	0.63	昭和26年度	同上	
国文学専攻	2	10	—	20	修士(国文学)	0.80	昭和37年度	同上	
美学芸術学専攻	2	5	—	10	修士(美学) 修士(芸術学)	0.80	昭和63年度	同上	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
社会学研究科									
社会福祉学専攻	2	10	—	20	修士(社会福祉学)	0.95	平成17年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
メディア学専攻	2	5	—	10	修士(メディア学)	0.80	平成17年度	同上	
教育文化学専攻	2	7	—	14	修士(教育文化学)	0.56	平成17年度	同上	
社会学専攻	2	10	—	20	修士(社会学)	0.55	平成17年度	同上	
産業関係学専攻	2	5	—	10	修士(産業関係学)	0.50	平成17年度	同上	
法学研究科									
政治学専攻	2	40	—	80	修士(政治学) <small>修士(77)法学研究(政治学)</small>	0.23	昭和25年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
私法学専攻	2	45	—	90	修士(比較政治学) 修士(法学)	0.65	昭和26年度	同上	
公法学専攻	2	45	—	90	修士(比較法学) 修士(法学) 修士(比較法学)	0.25	昭和38年度	同上	
経済学研究科									
理論経済学専攻	2	25	—	50	修士(経済学)	0.10	昭和25年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
応用経済学専攻	2	25	—	50	修士(経済学)	0.38	昭和25年度	同上	
商学研究科									
商学専攻	2	65	—	130	修士(商学)	0.18	昭和25年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
総合政策科学研究科									
総合政策学専攻	2	70	—	140	修士(政策科学) <small>修士(79)経済・社会研究</small>	0.68	平成7年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
文化情報学研究科									
文化情報学専攻	2	30	—	60	修士(文化情報学)	0.46	平成19年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
理工学研究科									
情報工学専攻	2	60	—	120	修士(工学)	1.30	平成10年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
電気電子工学専攻	2	70	—	140	修士(工学)	1.18	昭和30年度	同上	
機械工学専攻	2	80	—	160	修士(工学)	1.16	昭和30年度	同上	
応用化学専攻	2	80	—	160	修士(工学) 修士(理学)	0.92	昭和30年度	同上	
数理環境科学専攻	2	25	—	50	修士(工学) 修士(理学)	1.08	平成10年度	同上	
生命医科学研究科									
医工学・医情報学専攻	2	90	—	180	修士(工学)	1.05	平成24年度	同上	
医生命システム専攻	2	20	—	40	修士(理学)	1.07	平成24年度	同上	
スポーツ健康科学研究科									
スポーツ健康科学専攻	2	8	—	16	修士(スポーツ健康科学)	0.74	平成22年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
心理学研究科									
心理学専攻	2	10	—	20	修士(心理学)	0.85	平成21年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
グローバル・スタディーズ研究科									
グローバル・スタディーズ専攻	2	45	—	90	修士(77)研究) 修士(現代77)研究) 修士(77)社会研 究)	0.69	平成22年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
ビジネス研究科									
グローバル経営研究専攻	2	45	—	90	修士(経営学)	0.80	平成26年度	同上	平成26年度開設 学生受入は10月

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
博士後期課程								
神学研究科 神学専攻	3	5	—	15	博士(神学) 博士(一神教研究)	0.46	昭和28年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
文学研究科 哲学専攻	3	5	—	15	博士(哲学)	0.13	昭和28年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
英文学・英語学専攻	3	4	—	12	博士(英文学) 博士(英語学)	0.33	昭和30年度	同上
文化史学専攻	3	4	—	12	博士(文化史学)	0.91	昭和30年度	同上
国文学専攻	3	3	—	9	博士(国文学)	0.88	昭和61年度	同上
美学芸術学専攻	3	3	—	9	博士(芸術学)	0.77	平成8年度	同上
社会学研究科 社会福祉学専攻	3	6	—	16	博士(社会福祉学)	1.41	平成17年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
メディア学専攻	3	2	—	6	博士(メディア学)	0.16	平成17年度	同上
教育文化学専攻	3	3	—	9	博士(教育文化学)	0.22	平成17年度	同上
社会学専攻	3	5	—	15	博士(社会学)	0.53	平成17年度	同上
産業関係学専攻	3	2	—	6	博士(産業関係学)	0.00	平成17年度	同上
法学研究科 政治学専攻	3	5	—	15	博士(政治学)	0.46	昭和28年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
私法学専攻	3	5	—	15	博士(法学)	1.06	昭和38年度	同上
公法学専攻	3	5	—	15	博士(法学)	0.73	昭和51年度	同上
経済学研究科 経済政策専攻	3	5	—	15	博士(経済学)	0.53	昭和32年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
商学研究科 商学専攻	3	5	—	15	博士(商学)	0.46	昭和40年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
総合政策科学研究科 総合政策科学専攻	3	15	—	45	博士(政策科学) 博士(マニエ・イノベ-ション)	1.08	平成9年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
文化情報学研究科 文化情報学専攻	3	5	—	15	博士(文化情報学)	0.80	平成19年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
理工学研究科 情報工学専攻	3	5	—	15	博士(工学)	0.86	平成12年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
電気電子工学専攻	3	7	—	21	博士(工学)	0.85	昭和32年度	同上
機械工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	0.83	昭和32年度	同上
応用化学専攻	3	7	—	21	博士(工学) 博士(理学)	0.61	昭和34年度	同上
数理環境科学専攻	3	3	—	9	博士(工学) 博士(理学)	0.11	平成21年度	同上

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
生命医科学研究科 生命医科学専攻	3	—	—	—	博士(工学) 博士(理学)	—	平成20年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成24年4月より学生募集 停止
医工学・医情報学専攻	3	2	—	6	博士(工学)	2.33	平成24年度	同上	
医生命システム専攻	3	12	—	36	博士(理学)	0.33	平成24年度	同上	
スポーツ健康科学研究科 スポーツ健康科学専攻	3	3	—	9	博士(2A・2健康科学)	0.77	平成24年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
心理学研究科 心理学専攻	3	4	—	12	博士(心理学)	1.33	平成21年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
アメリカ研究科 アメリカ研究専攻	3	—	—	—	博士(7193研究)	—	平成5年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成22年4月より学生募集 停止
グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻	3	18	—	54	博士(7193研究) 博士(現代7177研究) 博士(グローバル社会研 究)	0.81	平成22年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
一貫制博士課程									
総合政策科学研究科 技術・革新的経営専攻	5	10	—	50	修士(技術・革新的経 営) 博士(技術・革新的経 営)	0.20	平成21年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
脳科学研究科 発達加齢脳専攻	5	10	—	40	博士(理学)	0.52	平成24年度	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成24年度開設
専門職学位課程									
司法研究科 法務専攻	3	70	—	260	法務博士(専門職)	0.72	平成16年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
ビジネス研究科 ビジネス専攻	2	70	—	140	ビジネス修士 (専門職)	0.47	平成16年度	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部/学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 前年度のAC調査において付された意見への対応状況

意見		履行状況	未履行事項についての実施計画
<p>薬学研究科医療薬学専攻(D)(4年制)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。 (薬学研究科医療薬学専攻(D)(4年制))</p>	<p>改善意見</p>	<p>本研究科において、就業規則に定める定年年齢を超える専任教員は、設置認可申請時から変更なく4名である。うち1名は当初の予定どおり平成27年度末に退職した。大学院教員としての任用は平成29年度以降の予定としている。</p> <p>他の3名については、1名は平成28年度末、1名は平成29年度末、1名は平成31年度末に退職予定である。その後の後任人事も含めた将来的な教員組織について、薬学研究科委員会において引き続き検討を進めている。</p> <p>また、薬学部教員が大学院担当可能となるよう業績の向上を働きかけている。</p>	<p>本学の教員採用計画については、常任委員会および評議会の議を経て学長が決定することとなっている。</p> <p>平成29年度の採用計画については、平成28年度当初には、後任人事も含め、教員採用計画を決定する予定である。</p> <p>また、教員採用計画については、若手の教授または准教授を採用するなど年齢構成を配慮した計画とすることとしている。</p>

(注) ・前年度のAC調査において付された意見への対応状況を具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 なお、未履行事項がある場合は、今後の実施計画を具体的に記入してください。